



2024年第8回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム 大会要項

1. 大会名称

日本語表記 2024年第8回スペシャルオリンピックス日本 冬季ナショナルゲーム
英語表記 Special Olympics Nippon National Winter Games 2024
略称(1) スペシャルオリンピックス 2024 長野
略称(2) スペシャルオリンピックス 2024 北海道

2. 開催期間

2023年11月18日(土)～2024年2月25日(日)

<フロア競技：フロアホッケー/フロアボール（長野県）>

2023年11月17日(金) 選手団現地入り
2023年11月18日(土) 開会セレモニー / 競技(予選)
2023年11月19日(日) 競技(決勝)/表彰

<雪上競技：アルペンスキー/スノーボード/クロスカントリースキー/スノーシューイング（北海道）>

2024年2月10日(土) 選手団現地入り
2024年2月11日(日) 開始式 / 競技(予選)
2024年2月12日(月祝) 競技(決勝)/表彰

<氷上競技：フィギュアスケート/ショートトラックスピードスケート（長野県）>

2024年2月23日(金) 選手団入り
2024年2月24日(土) 開始式 / 競技(予選)
2024年2月25日(日) 競技(決勝) / 表彰 / 閉会セレモニー

3. 開催地

長野県長野市、北海道名寄市

4. 大会スローガン

Sports with all

5. 開催趣旨

- (1) 全国各地で日常のスポーツプログラムに参加しているアスリート/パートナーが、日頃のトレーニングの成果を発揮し、勝利を目指して力を出し合い、競い合い、そして喜びを共にする機会とします。
- (2) 全国大会として、また、2025年に開催される「スペシャルオリンピックス冬季世界大会」の日本選手団

選考会として、ふさわしい競技環境や生活環境を準備します。

- (3) この大会を通じて、競技だけでなく、宿舎での共同生活でのコーチや多くのボランティアとの触れ合いを通じて、アスリート/パートナーが仲間との絆を深めながら、自立と社会性を高める機会とします。
- (4) この大会を通じ、障害の有無にかかわらず、互いの違いを理解し合い認め合い、多様な人々がともに育ち、共に生きるインクルージョン社会につながる機会を作ります。
- (5) この大会の準備と運営を通して、障害者の自立と社会参加に取り組む企業、福祉、教育、行政などの関係者のネットワークを構築し、それぞれの活動のより一層の発展に寄与するよう努力します。
- (6) 知的障害のある人々とのスポーツを通じた様々なユニファイド活動により、多くの気づきと行動を生み出し、多様な人々が生きる社会の実現を目指します。
- (7) この大会を通じて、開催地の文化や魅力を知る機会とします。

6. 運営方針

- (1) より多くのアスリート、パートナーが参加できるよう競技時間を確保するとともに、地区の選手団が過重な負担なく参加できる大会運営を心がけます。
- (2) 参加するアスリート、パートナー、コーチ、ボランティアが大会期間中を通じて、快適で安全に過ごすことができるように努めます。
- (3) 各競技団体と協力し、スペシャルオリンピックススポーツルールに従って適正かつ公正な競技運営に努めます。
- (4) 参加するすべての人が、それぞれの活動の場面で喜びと誇りを感じることができる大会運営を心がけます。

7. 主催 / 特別協力 / 運営主体

| | |
|------|--|
| 主 催 | 公益財団法人スペシャルオリンピックス日本 |
| 特別協力 | 公益社団法人スペシャルオリンピックス日本・長野 特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・北海道 |
| 運営主体 | 2024年第8回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム 大会実施委員会 |

8. 大会役員

| | | |
|------------|----------------------------|--------|
| 大会会長 | (公財)スペシャルオリンピックス日本 理事長 | 有森 裕子 |
| 大会副会長 | (公財)スペシャルオリンピックス日本 副理事長 | 中江 康人 |
| 大会副会長 | (公社)スペシャルオリンピックス日本・長野 理事長 | 伊澤 喜久子 |
| 大会副会長 | (特非)スペシャルオリンピックス日本・北海道 理事長 | 阿部 雅司 |
| 大会実施委員会委員長 | (公財)スペシャルオリンピックス日本 常務理事 | 渡邊 浩美 |

9. 実施競技(予定)

雪上競技: アルペンスキー、スノーボード、クロスカントリースキー、スノーシューイング、
氷上競技: フィギュアスケート、ショートトラックスピードスケート
フロア競技: フロアホッケー、フロアボール

10. 式典/競技会場(予定)

| | |
|---------------------|-------------------------------|
| ホワイトリング (長野県長野市) | 開会セレモニー フロアホッケー、フロアボール、表彰式 |
| 名寄ピヤシリスキー場 (北海道名寄市) | アルペンスキー、スノーボード |

ビックハット（長野県長野市）

クロスカントリースキー、スノーシューイング、表彰式
フィギュアスケート、ショートトラックスピードスケート、
表彰式、閉会セレモニー

11. 選手団宿舎(予定)

長野県長野市、北海道名寄市

- ※ 選手団宿舎については、大会実施委員会が指定する宿泊業社を通して、各地区組織から直接予約、精算する。
- ※ 宿舎についての問い合わせや配宿等についても、各地区組織が直接宿泊業者と行う。

12. 大会付帯イベント

- (1) 記者発表
- (2) ヘルシー・アスリート・プログラム（開催日調整中）
- (3) その他、ユニファイドスポーツ®体験等

13. 参加予定人員

| | |
|--------------|--------------|
| 参加地区 | 36 都道府県の地区組織 |
| アスリート・パートナー | 650 名 |
| 選手団役員・コーチ | 350 名 |
| 大会役員・審判 | 300 名 |
| ボランティア | 700 名 |
| ファミリー・応援団・観客 | 3,000 名 |
| 合計 | 5,000 名 |

14. 選手団構成基準

- (1) 各地区組織は、選手団として団長、副団長を派遣することができる。但し、1 会場あたりアスリートが 5 名以下の場合、団長のみとする。なお、団長、副団長は各会場で異なった者をエントリーしても構わない。
- (2) 団長、副団長を除く選手団の構成は、原則として各競技アスリート最大 4 名に対しコーチ 1 名とする。但し、アスリートの男女構成でコーチ数を変更する場合がある。
- (3) 各地区組織が必要と判断した場合は、スタッフを追加して選手団を構成することができる。追加できるスタッフの数については、1 会場あたりのアスリート数（パートナーは含まない）の 20% の範囲内とする。そのスタッフは、追加スタッフと呼ばれ、各競技のヘッドコーチにはなることはできないが、その他は選手団の公式メンバーとして同様の待遇を受けることができる。
- (4) 団長、副団長、コーチ、追加スタッフは、異なる会場で同一の者がエントリーしても構わない。なお、アスリート/パートナーのエントリーについては、1 人 1 競技とする。
- (5) 各地区組織が必要と判断した場合は、医療スタッフ（医師、看護師、アスレティックトレーナー等）を 1 会場あたり 1 名派遣することができる。なお、医療スタッフは各会場で異なった者をエントリーしても構わない。

15. 参加資格

<アスリート>

- (1) 各地区組織にアスリートとして登録し、出場競技初日現在で8歳以上であること。
- (2) 2021年11月1日から 出場競技初日1カ月前までの期間内に、スペシャルオリンピックス日本の地区組織が提供しているスポーツトレーニングプログラム(大会に参加する競技のプログラム)に、8週間以上にわたり8回以上参加した経験がある者。但し、合宿形式でのトレーニングプログラムの場合は、2時間程度のトレーニングプログラムを1回と数えることとする。
- (3) エントリー時に出場予定の競技が指定する最新の記録、評価等を提出すること。
- (4) 大会期間中、選手団のみで行動できる体力・情緒の安定・自立度・社会適応力があること。なお、そこには競技の能力レベルは含まないものとする。
- (5) 大会参加にふさわしい身体状況にあること。
- (6) 大会への参加に関して、アスリート本人の同意が得られていること。但し、アスリートが18歳未満の場合は、保護者の同意も必要である。
- (7) 上記の条件を満たし、各地区組織の選手団選考委員会にて参加が適格であると認められた者。
- (8) 主催者にて定めた新型コロナウイルス感染予防対策を遵守できる者。

<パートナー>

- (1) 各地区組織にパートナーとして登録し、出場競技初日現在で8歳以上であること。
- (2) 2021年11月1日から 出場競技初日1カ月前までの期間内に、スペシャルオリンピックス日本の地区組織が提供しているスポーツトレーニングプログラム(大会に参加する競技のプログラム)に、8週間以上にわたり8回以上参加した経験がある者。但し、合宿形式でのトレーニングプログラムの場合は、2時間程度のトレーニングプログラムを1回と数えることとする。
- (3) エントリー時に出場予定の競技が指定する最新の記録、評価等を提出すること。
- (4) 大会期間中、選手団のみで行動できる体力・情緒の安定・自立度・社会適応力があること。なお、そこには競技の能力レベルは含まないものとする
- (5) 大会参加にふさわしい身体状況にあること。
- (6) 大会への参加に関して、パートナーが18歳未満の場合は、保護者の同意も必要である。
- (7) 上記の条件を満たし、各地区組織の選手団選考委員会にて参加が適格であると認められた者。
- (8) 主催者にて定めた新型コロナウイルス感染予防対策を遵守できる者。

<コーチ>

- (1) 当該競技のスペシャルオリンピックス日本認定コーチであること。(当該競技初日1カ月前現在で認定コーチの資格要件を満たし、且つ各地区組織が認めた者も可)
- (2) スペシャルオリンピックス日本の指定する研修を受講していること。
- (3) 大会当日までの過去2年以内に地区組織が提供するスポーツトレーニングプログラム(大会に参加する競技のプログラム)に参加していること。
- (4) 大会参加にふさわしい身体状況にあること。
- (5) 上記の条件を満たし、各地区組織の選手団選考委員会にて参加が適格であると認められた者。
- (6) 主催者にて定めた新型コロナウイルス感染予防対策を遵守できる者。

<団長・副団長および追加スタッフ>

- (1) スペシャルオリンピックス日本の地区組織に登録していること。
- (2) スペシャルオリンピックス日本の指定する研修を受講していること。
- (3) 大会当日までの過去2年以内に地区組織が提供するスポーツトレーニングプログラムへ参加していること。
- (4) 大会参加にふさわしい身体状況にあること。
- (5) 上記の条件を満たし、各地区組織の選手団選考委員会にて参加が適格であると認められた者。

(6) 主催者にて定めた新型コロナウイルス感染予防対策を遵守できる者。

＜医療スタッフ(医師、看護師、アスレティックトレーナー等)＞

- (1) 厚生労働省が定めている医療系有資格者であること。ただし、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーまたは全米アスレティックトレーナーズ協会公認アスレティックトレーナーの有資格者は、左記の医療系資格を有してなくてもよい。
- (2) 大会参加にふさわしい身体状況にあること。
- (3) 上記の条件を満たし、各地区組織の選手団選考委員会にて参加が適格であると認められた者。
- (4) 主催者にて定めた新型コロナウイルス感染予防対策を遵守できる者。

16. 競技規則

本大会は、公式スペシャルオリンピックススポーツルール第 I 章総則(最新版)、各競技ルール、及び各競技の国際競技団体競技規則(最新版)、国内競技団体競技規則(最新版)に沿って行う。
ただし、各競技のルール委員会で、本大会に関するルールを定めた場合は、それが優先する。
詳細については、各競技要項を参照のこと。

17. 選手団クォータ(参加枠)

本大会では、各地区選手団に参加人数枠を設ける。

18. エントリー

アスリート/パートナーのエントリーについては、1人1競技とする。エントリーが可能な種目数や詳細については、各競技要項を参照すること。なお、コーチ、追加スタッフは、異なる会場で同一の者がエントリーしても構わない。

また、エントリーされた選手団(アスリート、パートナー、コーチ、団長、副団長、追加スタッフ、医療スタッフ)の参加についての最終判断は、大会実施委員会が行う。

| | |
|----------------|------------------------------|
| 2022年12月下旬 | 大会要項案内、クォータ希望調査案内、クォータ決定方針案内 |
| 2023年3月31日 | クォータ申請締切 |
| 2023年4月30日 | クォータ通知、競技要項案内 |
| 2023年5月31日 | クォータ修正依頼締切 |
| 2023年6月13日 | クォータ決定通知、エントリー開始 |
| 2023年7月30日 | エントリー締切 |
| 2023年8月31日 | フロア競技エントリー変更締切(参加選手団確定) |
| 2023年11月30日 | 雪上競技、氷上競技エントリー変更締切(参加選手団確定) |
| 2023年11月18-19日 | 大会(フロア競技 @長野県長野市) |
| 2024年2月10-12日 | 大会(雪上競技 @北海道名寄市) |
| 2024年2月24-25日 | 大会(氷上競技 @長野県長野市) |

※ 選手団エントリー変更については、フロア競技の場合 2023年8月31日まで、雪上競技、氷上競技の場合は 2023年11月30日までにケガや病気等のやむをえない事情、または参加資格を満たすことが出来なかったことによりエントリー変更の必要が生じた場合は、既にエントリーされているアスリート/パートナーと同性かつ同競技へのエントリー変更に限る。
また、同競技内の種目変更については、上記の期日まで可とする。

19. 選手団エントリー費

アスリート、パートナー、コーチ、選手団役員(団長/副団長)、追加スタッフ、医療スタッフ
1人あたり 1,000円

- ※ 宿泊代は、大会実施委員会が指定する宿泊業社を通して、各地区組織から直接予約、精算する。直接支払いとする。
- ※ 各地区から大会開催地の最寄り空港・駅、開会式会場までの輸送手配・交通費は各地区負担とする。
- ※ 自然災害や感染症のまん延等、主催者の責によらない事由で大会が中止となる場合、選手団エントリー費については、返金しないものとする。

20. 問い合わせ

公益財団法人スペシャルオリンピックス日本
業務推進部 担当:中島 / 幡谷
〒105-0003 東京都港区西新橋 2-22-1 西新橋 2 丁目森ビル 7 階
E-mail: song2024@son.or.jp
営業日:火～土曜日 9:30～17:30 (定休日:日曜日、月曜日、祝日)

以上